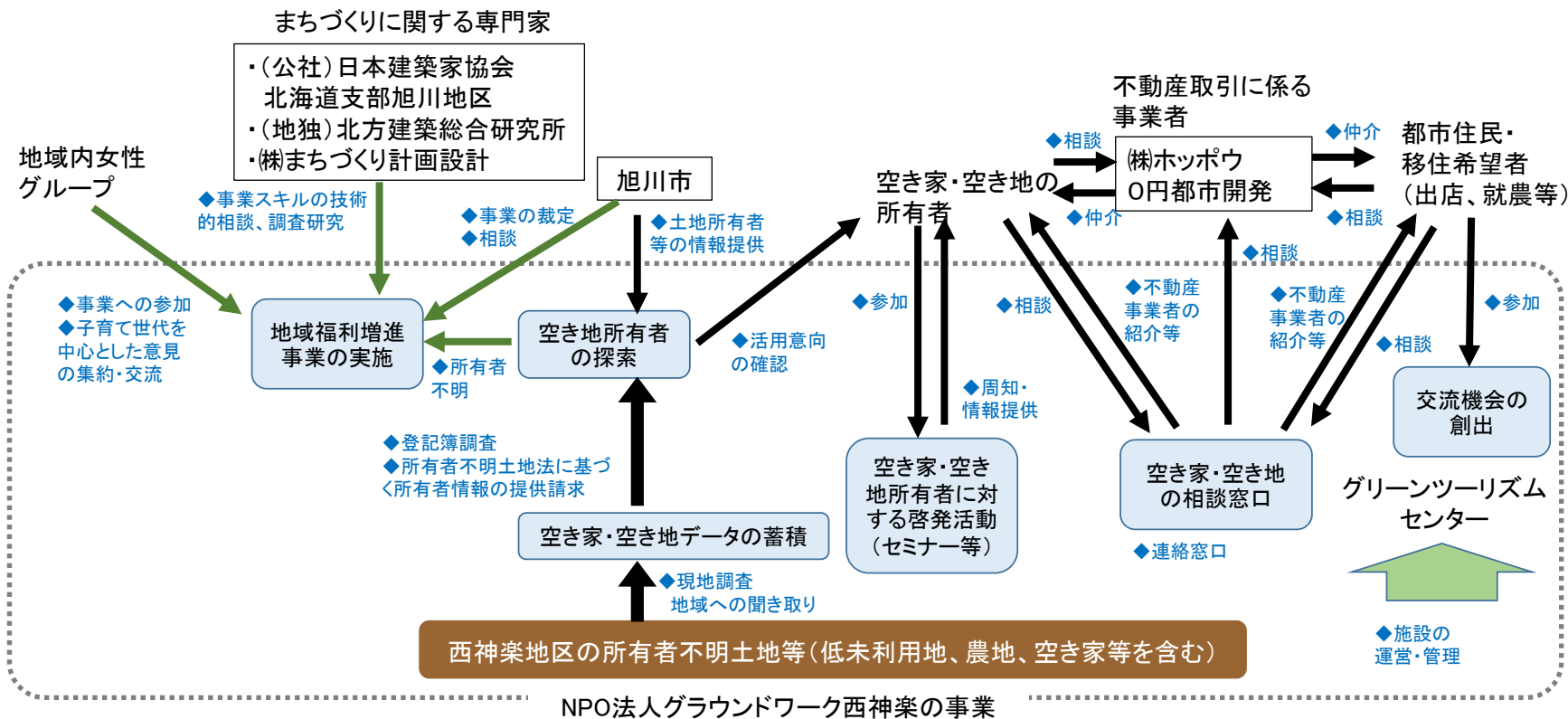


西神楽所有者不明土地対策プロジェクト（北海道旭川市 グラウンドワーク西神楽）

| 活動範囲 | 対象地域の特性   | 地域が抱えている課題  | 取組の方向性          | 解決策   |
|------|---|---|-----------------|---|
| 住宅団地 | 市の中心部から離れた農村地域にある住宅地だが、空港に近い等の交通利便性もある。都市住民の二拠点目の居住地としてのニーズも見られる。 | 独居高齢者・高齢化率が上昇しており、空き家・空き地が増加している一方で、子育て世帯の移住希望への対応が求められている。 | 発生予防/適正管理/利活用促進 | <ul style="list-style-type: none"> <li>●推進法人の指定を受け、自治体、専門家、地域住民による利用・適正管理の仕組みを構築する。</li> <li>●物件情報の開示、所有者や都市住民の移住希望者の相談体制を構築する。</li> <li>●空き地等の所有者を探索し、地域住民が参画する地域福利増進事業を検討する。</li> </ul> |

事業内容・スキーム

- 現地調査を踏まえて、地域内の空き家・空き地データを蓄積し、管理不全の状態にあるものに対して優先的に所有者探索を実施する。
- 所有者探索の結果、所有者が不明であった場合、地域福利増進事業による土地の利活用及び管理の方法を検討する。
- 都市住民や移住希望者との交流機会の創出や、空き家・空き地所有者向けの相談窓口を常時開設する。



| 取組目標                 | 取組内容  | 取組内容と成果  |
|----------------------|---|--|
| 地域内の低未利用地・所有者不明土地の整備 | 「地域福利増進事業」「所有者不明土地利用円滑化等推進法人」の検討・手続き        | 地域住民から町内会エリアでの詳細な情報を提供していただき、地域内の空き地・空き家情報を再整備し、マップを作製した。把握していた「所有者不明土地」5か所の内、3か所は所有者が判明した。残り2か所は次年度探索する。          |
| 地域住民との検討会（ワークショップ）   | 地域住民ワークショップを開催し、空き地・空き家の有効利用についての意見交換を実施した。 | 地域住民ワークショップを開催し、空き地・空き家の有効利用についての意見交換を実施した。参加人数を少人数に絞り、密度の濃い意見交換を行うことができた。出された意見が積極的なものであり、次年度の活動に結び付くものとなった。      |
| 移住・土地利用に関する相談窓口の常設   | グリーンツーリズムセンター                               | 過年度に実施した空き家・空き地所有者へのアンケート調査をきっかけに所有者からの相談が増加した。相談のあった空き家物件については、遺品整理等の取引の足かせとなる事象を当法人で対処した後に、不動産仲介業者と連携し、売買を成立させた。 |